

平成23年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 7-4-5 各小学校耐震化事業

【予算反映等改善事項】

小学校校舎（5校5棟）の耐震補強工事は平成24年11月で完成した。これで、全ての小学校校舎の耐震化事業が完了となる。

一方、後発となった小学校屋内運動場（9校9棟）の耐震診断についても平成24年3月で終了し、その結果、構造耐震指数（ I_s 値）が著しく低い数値となった小松島、千代小学校については文部科学省の第3次補正予算事業を活用すべく、3月補正予算に183,030千円（設計7,900千円、施工監理5,130千円、工事170,000千円）を計上し、耐震補強設計に着手した。

補強工事についても、平成24年6月に完了した補強設計により7月から着工し、平成24年度未完成の見込みとなっている。

他の小学校屋内運動場（7校7棟）については、平成24年度当初予算、6月、9月補正予算に169,430千円（設計23,500千円、施工監理4,930千円、工事141,000千円）を計上し、事業を継続していたところ、文部科学省から有利な予算措置が成された事業の募集があり、12月補正で281,230千円（施工監理9,130千円、工事272,100千円）を計上し、前倒して事業を行っている。

以上、平成25年度中に完成見込みである7校7棟の屋内運動場耐震補強工事の完成で、平成20年度より開始した小学校施設の耐震化事業は、全て完了となる。